

## 来春卒業予定の高校生の県内就職促進に向けた要請書

本県の雇用労働行政の推進につきましては、かねてから格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本県における令和5年3月末の新規高等学校卒業者の就職状況につきましては、コロナ禍における地元志向が続いたことや、地元企業における求人票の早期提出が定着してきたことなどにより、県内就職の割合は堅調に推移し、今般前年度に引き続き2年連続で6割を超えております。

しかしながら、県外就職の割合はおおむね4割を占めており、本県の少子高齢化や生産年齢人口の減少に加え、依然として若者の県外流出に歯止めがかからず、県内産業の振興を支える人材不足による将来の地域経済への影響が懸念されるところであります。

コロナ後は再び県外就職の増加が懸念されていることから、地元企業の魅力を一層高め、その情報を効果的に発信することが県内就職の増加に必要と考えております。

このため、国及び県では、各種合同企業説明会等の開催や鹿児島で働き・暮らすことの魅力に対する理解促進、企業の採用力向上などに向けて取り組むこととしております。

来春卒業予定の高校生の県内就職の促進に取り組んでまいりたいと考えておりますので、貴団体及び会員企業の皆様におかれましても、御理解と御協力の上、次の項目に取り組んでいただきますよう、要請します。

### 1 来春卒業予定の高校生の採用枠の確保について

県内の就職割合は近年増加傾向にあり、昨年、今年と2年連続で6割を超えたところ です。

コロナ後においてもこの傾向を持続させることができるよう、県内企業におかれましては、今後とも採用枠を確保くださいますよう、お願い申し上げます。

### 2 求人の早期提出と早期選考の実施について

高校生は、夏休み中に最終の応募先となる企業を絞り込む必要があることから、今後も引き続き求人票の早期提出をお願い申し上げます。

また、9月16日から選考及び採用内定が開始されますが、高校生は応募機会に限りがありますので早期に選考結果を通知してくださるよう、併せてお願い申し上げます。

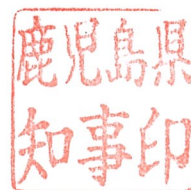
### 3 県内企業の魅力向上について

人材確保に加え、早期離職の防止という観点からも、働き方改革の推進による雇用環境改善の取組、また、企業PR等への積極的な取組の推進に御理解と御協力をお願い申し上げます。

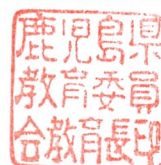
令和5年5月29日

鹿児島県中小企業団体中央会 会長 小正 芳史 様

鹿児島県知事 塩田 康一



鹿児島県教育委員会教育長 地頭所 恵



鹿児島労働局長 中所 照仁

